

【寄付について】

国連WFP(World Food Programme)という団体があります。

この団体は、世界から飢餓をなくすために紛争や災害が起きるなどの緊急時に食べ物を送り届ける活動をしていて、毎年約80カ国 8,000万人に支援をしています。

世界の多くの子供たちが、毎日空腹のまま学校に通っており、そのため授業に集中出来ていません。家の畑仕事や家事を手伝うために学校に通えていない子どもたちも多く、2017年時点で、世界では6～14歳の1億2,400万人の子供たちが学校に通っていません。

国連WFPでは、こういった子どもたちに学校給食を送り届けることで、彼らが毎日健康に学校に行けるように支援しています。毎日学校に給食があると、家庭も子どもたちを学校に通わせるようになるので、学校に通える子どもたちを増やすのにも役立っています。

また、国連WFPは自然災害にあって家を失ったり、生活が出来なくなったりした地域に対しても食べ物を送り届けることで、多くの国の人の命を救っています。

国連WFPに寄付をすることで、世界に食べ物を届ける彼らの活動を助けることができます。一人一人が寄付できるお金は少なくとも多くの人が寄付をすることで、世界中の子供たちを助けられるお金が集まります。まだまだ世界には助けを必要としている子供たちが多くいるので、より多くの方が寄付をしていく必要があります。



参考文献

「World Food Programme」<https://ja.wfp.org/>

「goodoo」『世界で深刻な教育問題。現状を知り必要な対策や私たちができることを考えよう』
<https://gooddo.jp/magazine/education/4087/>